



鉄道線路と新川、地下道界限

●左から右に延びているレールは、東海道本線の線路です。●その線路の下を流れているのが、浜松市中区の真ん中を貫流している新川です。●その新川の左側に見える建物が、中部貿易倉庫棟の倉庫群です。●新川の右側は鍛冶町の一部で、松菱百貨店東側の三松館通りを南に進み、東海道本線の下をくぐる地下道を抜けると、この繁華街に出ます。●新川の先には大きな黒い円筒形の構築物が見えますが、中部ガス棟のガスタンクです。●この写真は、昭和20年代に写したもので、鍛冶町、砂山町、海老塚町の一部が写っています。●60歳以上の人たちには懐かしい風景ですが、平成の現在では写っている建物も風物も全て姿を消してしまっています。●東海道本線は高架となり、新幹線が平行して建設。中部貿易倉庫跡地には遠鉄百貨店が建てられ、新川の上には遠州鉄道の新浜松駅があります。●そして、砂山町一帯は、高層ビル群が林立しています。(資料提供©神谷昌志)

おいしいをつくりましょ。



JAとぴあ浜松